



携帯・スマホから  
アクセス!

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 芳賀 清

編集/広報常任委員会・〒99412大石田町緑町一番地

☎0237352111

◆印刷 (株)印刷文化堂



大石田分署に新しく配備された  
「災害対応特殊水槽付ポンプ自動車」

大石田町の生命と財産を守ります！(尾花沢市消防署大石田分署)

◆第4回定例会

(12月10日～15日)

◇第6回臨時会

(10月30日)

◇第7回臨時会

(11月30日)

いつまで続く！2年ぶりの大雪 ..... 2

議案の審議 まちづくりに女性の参画！ ..... 4

町の考えを問う 5議員が一般質問 ..... 8

大石田小6年生が議会を傍聴 ..... 14

地域振興公社応援企画/経営コンサルタントに聞く ..... 16

地域振興公社応援企画

落合経営コンサルタントに聞く

あったまりランド深堀



※花田社長(副町長)と落合さん、常務、支配人、料理長を中心に毎週会議を開き運営の確認や今後の企画を話し合っています。また、料理の新メニュー開発や試食会も行っています。



◆経営コンサルタント(左)  
落合春信さん(山形市在住)  
◆所属/クオリティ マーケティング&マーチャライジング 合同会社QMM地域開発研究所

大石田町の印象は

山形県の中でも特に文化度が高く、町民が温かいです。その温かさが斎藤茂吉や金山平三などの文化人が大石田町に長く滞在していた要因だと思います。

あったまりランド深堀の第一印象は

町民に支えられている施設という印象です。

問題点と改善点は

接客、料理、環境整備などあらゆる面で質の向上を図っていきます。

今後の企画など

ポストコロナの時代にあった運営や企画を考え進めていきます。

大石田町議会に一言

とにかく利用していただき、ご意見ご指導をいただきたいです。

議員よりコメント

今回の取材で毎週行われている会議に参加させていただきました。新型コロナウイルス対策や新企画、新メニューの提案と試食、経営陣みんなで情報を共有し、新たな取り組みをする姿が見られました。落合さんにコンサルタントとして頂き、まもなく一年になります。私自身は宴会で利用することが多いのですが、料理が美味しくなると感じています。見栄えも季節感が出ていて素晴らしいと思います。これまでも一番力を入れたのが料理だと思います。今後とも「赤字体質からの脱却を自ら考える組織」になり、町民に愛される施設になってほしいと思います。  
【記 今野】



美味しい料理とおもてなしで町民のみなさまをお待ちしています！

表紙の写真

大石田分署に新たに配置された「災害対応特殊水槽付ポンプ自動車」です。ポンプ車の積載量は2,000ℓ。車両上部には放水銃が設置されており、火点との距離や高さがある場合でも有効な放水ができます。また、この日当番だった隊員の方々の姿も凛々しく、より安心な町への一助となってくださることを思います。  
【記 二藤部】

議会を傍聴しませんか

◆次回の定例会は◆

3月2日(火)～  
3月12日(金)の予定です。

マスク着用のうえ、おいでください。

お問い合わせ先 大石田町議会事務局  
電話：35-2111(内線312) FAX：35-2118

編集後記

感染症の収まる兆しはなく、年末年始の大雪に私たちは大苦戦。新年を迎え気持ちを引締め町の問題を見極めねばならない。昨年は汚職事件、コロナ、洪水とトラブル続きであった。しかし洪水被害はほぼ復旧し、事件に関する違約金の問題も裁判所で調停中。全国初の女性同士の知事選挙、衆議院議員選挙は私たちに与って大きな意思表示の機会である。ゆっくり、しかし確実に前進し問題を解決していく必要がある。この大雪は昨年の倍返しどころではない。為す術なく困り果てている人たちも見かける。まずは、あと2か月一つずつ困難を乗り越えて暮らしていこう。  
【記 小玉】

◆広報常任委員会  
委員長 岡崎 英和  
副委員長 小玉 勇  
委員 二藤部冬馬  
委員 今野 雅信  
委員 大山 二郎